

今月 4 ページ

県民の友

54.8月号

発行/和歌山県 知事公室 広報公聴課 〒640 和歌山市小松原通1の1 ☎0734(32)4111



きらめく海、山、川。
かよう心を大切に。
より住みよい郷土を
みんなの手で――。

あなたも参加を!!



各地で広げられる
ふるさと運動

それ以前でもそうでしたが、特に高度経済成長時代といわれる昭和三十年代後半から昭和四十五、六年まで、人口の都市集中が自立しました。安定成長時代といわれる昨今、都市への人口集中は弱まつたようです。若者の都市からのUターンも見られます。そして、今は地方の時代。

ゆたかな自然や古くから伝わったような文化や習慣が、また、その他の文化が、徐々に失われつつあります。しかし、一方で、地域の活性化や、地域の文化の復興など、新たな動きが生まれています。その一つが「ふるさと運動」です。

「ふるさと運動」は、地域の文化や歴史、伝統などを保護・発展させるための運動です。若者の力で郷土を守り、住みよし、力をあわせてより住みよしくしていこうというこの運動に、みなさんもご参加下さい。

活動の三つの柱

①郷土の伝説、民俗、文化財の学習などで地域伝統の継承、青少年愛護や敬老運動など地方展を開く。

②民話、わらべ歌の普及活動、青少年により、右のような集団学習や実践活動がくりひろげられている。

③キャンプなど集団活動を通して仲間づくりをすすめる。

本県での「ふるさと運動」は昭和51年度から県内の青年団体に呼びかけて実施。従来、文化財保護の立場から研究調査がすすめられてきた史跡や文化財などを広く地域の青少年に知らせて行く活動を中心展開してきた。

「ふるさと運動」についてのくわしいことは県教育成課が各県事務所民生課でどうぞ。

各地で行われる「ふるさと運動」の行事計画

(8月16日以降のもの)

行事名	開催日	開催場所	主催者	主な内容
海南ふるさと祭り	8月16日(木)、17日(金)	海南日方小学校	海青連	子供みこし、ふるさと電話、餅つき、盆踊りなど
若人の祭典	8月18日(土)	野上町	〃	盆踊り大会など
下津ふるさと祭り	8月18日(土)	下津町	下津町青他	盆踊り大会など
第28回和歌山県青年大会	8月18日(土)、19日(日)	日高郡	県青協	文化の部(18日)、体育の部(19日)に分かれて競技を行う。
郡民ふるさと祭り	8月19日(日)	打田中学校	那青連	永六輔氏の記念講演、のど自慢、盆踊りなど
盆踊り大会	8月20日(月)～25日(火) のうち1日	南紀療育園	田辺市青協他	園児と楽しむ盆踊り大会
ふるさと夏まつり	8月24日(金)	新宮市	新東青	盆踊りなど
ふるさと盆踊り大会	9月1日(土)	紀北青年の家	伊青連	盆踊り大会
デーキャンプ	9月2日(日)	田辺市	田辺市青協	養護施設の子供が対象。1日を野外で楽しんでもらう。
伊都こどもまつり	9月15日(土)	高野口公園	橋本・伊都JC	子供向け行事いろいろ

上記のほか、7月1日～8月14日中に開催のもの。扇ヶ浜海岸清掃活動(田辺市連青)、七夕まつり(御坊JC)、ラブリバー・キャンペーン(伊都橋本、那賀、和歌山JC)

青少年キャンプ村(かつらぎ町青)、高野山万灯供養会(高野町青連)、ふるさと夏まつり(本宮町青)、ふるさとのど自慢大会(熊野川町青)ほか。

県議会だより

結核性中耳炎

対策などと論議

六月定期会は、六月十五日から二十九日まで十五日間開会。新議会発足後、五月臨時会につづく最初の定期会で提出議案は少なかったが、十七人の議員が質問に立ち活発な論議が行われました。そのあらましは次のとおりです。（○質疑 ▽答弁）

べき地性脱却と県勢発展への

対応策

○県のべき地性を脱却させ、県勢発展を図るために、知事はどう決意しているか。

▽県勢発展のためなさなければならぬ問題は色々あるが、必ず本県の僻地性からの脱却のための諸施策を重点に、阪和高速道路の紀南延長や和歌山線の複線電化、国鉄新大阪への乗り入れなど交通体系の整備に最重点をおきながら県民一人ひとりの幸いに支援をいただいたなら、和歌山県の発展のために全身全力を捧げて努力する覚悟である。

石油不足、米国原子力発電所事故等の対応策

○石油不足とその対応策は、▽イラン革命以降の石油輸入情勢の急激な変化により、今後の原油供給は極めて厳しいものと予想される。国の省エネルギー対策の推進に呼応して県民への石油消費の節約と合理的な利用に協力を求める一方、県内需要の確保に最大の努力を払いたい。

○米国スリーマイル島原発事故の発生等により「原発三原則」の今日的見直しの必要はないか。

▽原子力発電所の説教について以前から国策をふまえ、安全性・適地性・地元の合意という三原則を守り本県説教について慎重を期してきた。米国スリーマイル原発事故の影響は大きく、米政府の対応は無論のこと、わが国

の参考に出席したものである。

中耳結核患者の発生経過とその対策

○和歌山市耳鼻咽喉科医院を発生する結核性中耳炎患者の発生および診断は本年一、二月頃の事と聞いているが、医師および病院の結核予防法による届出報告処理等が遅すぎたのではないか。

▽これまでに和歌山市中大保健所から報告された中耳結核患者は十七、八人にのぼっているが、これらは医大、日赤、各病院から届けられ、いずれも診察や検査等の結果、臨床的に診断が確定でき、から所定通り届けられたものと考へている。

○早期発見、早期の措置が伝染病感染防止の要諦と考えるがこれについて県の講じた対策は、和歌山市における結核行政は結核予防法の規定により和歌山市長の権限内に属していること

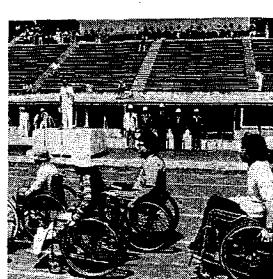
青少年非行の現状と対策

○政府の責任でその安全性が明確に保証されるまで原発説教は、さらに厳しく慎重に対処する考えである。

○原発関係自治体の米国原発事故対策会議への本県出席の状況について

▽この会議は四月六日通産省、科学技術庁の主催で開かれ、米国スリーマイル原発事故の経過と国内の当面の対策等について説明があった。会議は原発建設県の参考に出席したるものである。

県政の



- インベーダーゲームの実態とその対策は。
- ▽最近児童生徒の間にインベーダーゲーム遊びが急速に広まり遊技場に立ち入りさせないよう指導する。特に関係機関の連携を密にして、深夜における遊技場への立入禁止、街頭指導の強化をはかりたい。
- 地方の時代に対処して、県の事務権限の市町村委譲についてどう考えているのか。
- ▽「地域みずからが住民の真の自治意識に根ざし、連帯性をもつて地域独自の政治、文化、経済、社会を創造していくこと」
- 「地方の時代」の言葉をすことで認識している。言ってみれば和歌山県長期総合福祉構想の「みどりと生きがいをめざし、豊かで住みよいふるさと和歌山県づくり」もその理念に合致するものと考へられる。

暑中お見舞い申し上げます

和歌山県議会(議員名簿順)

副議長

○第33回「自然公園大会」昭和56年の夏、本県での開催が決定（6月29日）この大会は、自然を愛し、自然を尊ぶ心を新たにするのが目的。昭和34年から毎年各県持ち回りで開催している全国大会。本県での開催要望に対して「瀬戸内海国立公園——加太友ヶ島地区」に決定したと環境庁から通知があった。

○国際児童年記念「黒潮の子健康講座」を開催（7月3日）この講座は、遺伝問題と新しい小児の伝染病についての正しい知識を学んでもらう。市の町村の母子保健推進員や助産婦が対象。年三回行われるうち第一次として、紀北の部を那賀町農業協同組合で開催した。

○大気汚染監視ナレーメータ装置を改善、增强（7月5日）県公害技術センターでは、阪和間のデータ交換や県北部臨海工業地域等の大気を測定、監視してきましたが、その装置を改善したもの。事業費約三億円。

○第17回県身体障害者スポーツセンターフェスティバル開催（6月24日、30日）大会開催（6月24日、30日）

○身体障害者用バスを購入（6月18日）身体障害者が社会活動などに参加しやすくなるため購入したもの。定員36人、車イス専用乗車リフト付き。価格は九百円。県身体障害者福祉センターに配備した。

○「老人の船」ことしも別府へ（6月19日～22日）県下七百五十人のお年寄りがボランティアと一緒に研修旅行。

○県内の海水浴場は快適（6月20日）5月28日から6月1日にかけて県下三十三の海水浴場でC.O.D（科学的酸素要求量）、大腸菌などを調査。快適三十一カ所、適一カ所で、すべて遊泳OKという結果が出た。

○県消防大会を開催（7月11日）○薬事衛生大会を開催（7月12日）

りと押さえて、自分の問題として
差別をつくるてきた一面に、結
果的に、国民の側にそれを許す
仕事なのです。つまり国民的課
題とは、長い歴史が示すように
社会・経済・文化の古い体制か
ら改めていかなければなりません。
究極には日本人すべてを近代
的な市民として変革させなければ
ならない、わが国における
民主主義の成否をかけた重大な
仕事なのです。つまり国民的課
題をもつていたことをしっかり

月一回放送中。次回は8月18日
県民マイク(和歌山放送、毎週
土曜日午前十時から十分間)
●家庭における同和教育
各県事務所民生課内の地方同和
委員会。和歌山市は同和対策室
定価一五〇円 送料一四〇円

この差別の温床になつてゐる
社会・経済・文化の古い体制か
ら改めていかなければなりません。
究極には日本人すべてを近代
的な市民として変革させなければ
ならない、わが国における
民主主義の成否をかけた重大な
仕事なのです。つまり国民的課
題をもつていたことをしっかり

●研修や会議にご利用下さい。
映画「いのちは緑なれば」「光の
輪」「明日の太陽」16ミリ カラー
ご希望の方は県同和委員会へ。
定価一五〇円 送料一四〇円

この差別の温床になつてゐる
社会・経済・文化の古い体制か
ら改めていかなければなりません。
究極には日本人すべてを近代
的な市民として変革させなければ
ならない、わが国における
民主主義の成否をかけた重大な
仕事なのです。つまり国民的課
題をもつていたことをしっかり

●新しい作文集ができました。
「小中高校生作文集・3」
ご希望の方は県同和委員会へ。
定価一五〇円 送料一四〇円

とどうしていかないと行政の責任
と「同和問題の解決は、行政の
責務であり、同時に国民的課題
である」といわれますが、これ
はどのように理解したらよいの
でしょうか。

答 先月号にひきつづきお答え
します。先月号では「行政の責
務」について記しましたので今
月号では、「国民的課題」につ
いて説明します。

同和問題

一問一答

みんなの生きる
喜びをもとめて

消費生活センターだより

くらしの中の省エネルギー

私たちの文化生活に欠かせない電気エネルギーの約六六%は石油を燃料とする火力発電によっています。また、電気・ガス・ガソリン等のエネルギー資源の約七四%は石油から生まれます。まさに石油はエネルギー資源の王様です。

ところが、わが国は石油のはとんどを産油国からの輸入にとらなければなりません。そのため、国民あげて一日も早く解決するよう努めなければなりません。

そこで、同和問題の解決が「行政の責務」であり、「国民的課題」であるといわれています。しかししながら、県民の間にはまだ「いまの時代に部落差別など」とか「同和問題は同和地区住民の問題であつて自分には直接関係ない」という考え方の人が多くいます。一度、現実の身の回りをみつめ直すとき、私たちの心の中には不合理な、前近代的な考え方が残つております。ひとのやがる職業とか、からだが不自由だと知能の発育がおくれているとか……で人を見下げたりすることや、その他多くの差別の体質が、人間の中に、社会の生活機構の中に根深くはりめぐらされています。

ルギー庁の調査によれば、投入熱量の約六四%が現在、仕事を寄与せずに消費されているとのことです。一方、日常の生活中についてみると冷暖房のつけすぎ(冷房はおむね二八度、暖房は十九度以下が適当)、ガス風呂のわざと過ぎ、水道の水の出しつばなし、自動車の急発進・急ブレーキなどのほか、なにげない動作の中にムダ使いの原因があるようです。

省エネルギーが叫ばれてすでに数年たちますが、改めてこう見直し、無理のないエネルギー節約の方法を工夫してみたのです。電気エネルギーを対象に、具体例をあげてみます

ところが、わが国は石油のはとんどを産油国からの輸入にとらなければなりません。そのため、石油も現在、国際的にみてきわめできびしい需給事情のもとにあります。地球上で確認されている石油の埋蔵量も、あと三十年分しかないといわれています。こうなると、石油は貴重品です。

一方、わが国のエネルギーの消費状況をみると、資源エネ

ルギー庁の調査によれば、投入熱量の約六四%が現在、仕事を寄与せずに消費されているとのことです。一方、日常の生活中についてみると冷暖房のつけすぎ(冷房はおむね二八度、暖房は十九度以下が適当)、ガス風呂のわざと過ぎ、水道の水の出しつばなし、自動車の急発進・急ブレーキなどのほか、なにげない動作の中にムダ使いの原因があるようです。

省エネルギーが叫ばれてすでに数年たちますが、改めてこう見直し、無理のないエネルギー節約の方法を工夫してみたのです。電気エネルギーを対象に、具体例をあげてみます

これが、わが家の省エネルギーを計画してみてはいかがですか。私たち消費者は、「大量消費・使い捨て」の時代から、省資源・省エネルギー時代を迎えた今日、改めて「くらし」をしていきたいものです。

8月27日(木)本宮町山村開発センター 13時~16時
9月5日(木)中辺路町コミュニティーセンター 13時~16時
9月13日(木)高町中央公民館 11時~15時

交通事故相談

常設相談 交通事故相談所(県庁本館2階)
交通事故相談所(紀南駐在所(東牟婁総合庁舎1階))

移動相談(10時~16時、ただし西牟婁県事務所は11時~16時)

西牟婁県事務所 8月21日(火)、8月28日(火)
9月4日(火)、9月11日(火)
伊都郡事務所 8月22日(木)
日高郡事務所 9月3日(月)
有田郡事務所 9月5日(木)
串本町役場 9月12日(木)

県政総合相談所を特設

とき 8月30日(木)10時~15時

ところ 県庁の本館2階「県民ロビー」
相談内容 県税、福祉、保険、住宅、道路、公害など県政全般および交通事故

お知らせ

募集

スポーツ教室(初級)参加者募集
(財)体力開発センター

開催期間 10月1日(月)～12月22日(土)
募集教室 幼児・児童体操教室、幼児・児童水泳教室、母と子の水泳教室、婦人水泳教室、婦人体操教室、成人健康体操トレーニング教室

※各教室とも年齢別に定員や開催曜日、時間を定めています。

申込方法 幼児・児童の教室は、往復ハガキで9月1日(土)までに、その他は、9月13日(木)から体力開発センターへ直接申込を。

くわしくは、体力開発センター(〒640 和歌山市中之島向ノ芝174-2 ☎(0734)31-7173)へ。

「私のアイデア貯金箱」
コンクール作品募集

応募資格 小学生、中学生

作品〇新しく楽しいアイデアが生かされ、美しく使いやすいもの。〇大きさは一辺の長さ25cm以内。〇一人1点に限ります。

応募方法 応募票を作品に貼りつけ、学校へ提出して下さい。

締め切り 9月14日

なお、作品は未発表のものに限ります。また、新しいアイデアで説明を要する作品には説明文を添付して下さい。

くわしくは、学校または最寄りの郵便局へ。

技能尊重標語募集

技能を身につけることの大切さ、技能者の社会的重要性をアピールする標語を募集しています。

締め切り 8月31日

応募資格 県下在住の中学校生徒以上の方
規格 一人2点まで。用紙は便せん大。住所、氏名、年齢、電話番号、(学校名、学年)を記入のこと。

提出先 〒640 和歌山市小松原通り1-1県庁職業訓練課
くわしくは、県庁職業訓練課へ。

試験

宅地建物取引主任者資格試験

試験日時 10月21日(日) 13:00～15:00

試験場所 県立星林高校 県立新宮高校

願書配布 8月20日(月)～9月7日(金)

受付期間 9月3日(月)～9月7日(金)

願書配布および受付場所 県庁建築課、最寄りの土木事務所(和歌山土木事務所を除く)
くわしくは、県庁建築課か各土木事務所へ。

液化石油ガス設備士試験

筆記試験 11月11日

願書受付 県庁消防・災害課、各県事務所総務課
くわしくは受付先か市町村教育委員会へ。

自作の統計グラフを募集

優秀な作品は全国コンクールに参加できると共に、県知事表彰が行われます。

応募資格 第1部 小学校3年生以下
第2部 小学校4年生以上
第3部 中学校の生徒
第4部 高校以上の学生・生徒
第5部 一般

課題 自由。ただし、第1部は児童が観察した結果をグラフにしたもの。

用紙、紙質、色彩は自由。パネル張り、セロハンカバーは不可。大きさは、

第1部～第3部 72.8cm×51.5cm(B2判)

第4部、第5部 103cm×72.8cm(B1判)

応募点数 制限なし。ただし、作品が2枚以上の「シリーズもの」は認めない。

応募締切 9月8日(土)

送付先 第1部～第4部は各学校。第5部は市部は各市役所統計課(係)、その他は最寄りの県事務所総務課へ。

こまかい注意事項があるので、県庁統計課、県事務所総務課でお確かめの上、ご応募を。

公団住宅の空家入居者募集

空家ができしだい入居できるよう、あらかじめ入居予定者を決めておくものです。

団地名 鳴瀧団地(和歌山市善明寺)

型別	家賃	共益費	基準月収額	合算する場合の本人の月収額
2DK	17,000円	1,340円	68,000円以上	45,400円以上
3K	19,200円	1,340円	76,800円以上	51,200円以上

募集戸数 2DK 60戸、3K 30戸

敷金 家賃の3ヵ月分

申込用紙の配布 8月1日(木)～8月18日(土)

県住宅供給公社(県庁北別館6階)で郵便便申込受付期間 8月13日(月)～8月18日(土)

くわしくは、県住宅供給公社でどうぞ。

国土緑化運動ポスター
の原画を募集

国土緑化の意を表わし、特に植林または環境緑化のための植樹意欲を高めるもの。図柄は自由で、図案中に文字を入れないように。

応募資格 小・中・高および特殊教育諸学校の児童生徒

用紙 たて51cm、よこ36cm(B3)たて書き締め切り 9月10日(月)必着(県庁林業課へ)

送付先 各学校で取りまとめ、優秀なもの5点を選んで各県事務所へ送付して下さい。

くわしくは、県庁林業課へ。

受付期間 8月31日まで

くわしくは、県庁消防・災害課、各県事務所総務課、または県JPGガス協会内高圧ガス保安協会県液化石油ガス教育事務所(☎0734-31-6306)へ。

中学校卒業程度認定試験

中学校卒業程度の学力の有無を認定する国家試験です。合格者には高等学校の入学資格が与えられます。

対象 義務教育課程の就学を猶予、免除された15歳(55年3月31日現在)以上の方

試験科目 国語、社会、数学、理科、英語

願書受付 県教育庁学校教育課(県内)

受付期間 8月14日(火)～9月13日(木)

試験日 11月9日(金)

くわしくは受付先か市町村教育委員会へ。

夏の交通安全運動～8月31日まで
“よく見せよう よく確かめよう”

- 暴走運転、危険走行の防止
- シートベルト・ヘルメットの着用
- 自転車事故の防止と親子ぐるみの安全教育

第12回 勤労者美術展

県内に職場または住所を有する勤労者(職業専門家を除く)の方ならどなたでも参加できます。

会期 9月6日(木)～9月9日(日)

会場 県立近代美術館

種目 洋画、日本画、書、写真、彫塑、工芸、生け花

搬入 9月1日(土)2日(日)9:30～16:30会場へ
生け花は9月5日(水)9:00～12:00

その他応募規定や出品申込用紙の請求は県庁労政課、県立近代美術館、各県事務所へ。

クリーニング講習会(54年度第1回)

日時 9月18日(火)、19日(水)

10:15～16:15

場所 県商工信用組合本店(田辺市湊)

講習科目 衛生法規、公衆衛生、洗たく物の処理等に関する知識

受講対象 クリーニング所に従事する方、または従事しようとする方

受講料 1,000円

受講手続き 8月20日(月)～9月4日(火)までに、勤務するクリーニング所を所轄する保健所または、もよりの保健所へ受講申込書を提出すること。

くわしくは、県庁環境衛生課か各保健所へ。

私立高等学校の授業料を補助

申請できる方 私立高等学校(全日制課程)の当該学年に5ヵ月以上在学している生徒で、その学資負担者が和歌山県に在住の方。

補助額 生徒1人年額 18,000円

申請手続き 授業料軽減申請書(各学校に送付している)に住民表の写しを添えて、お早めに在学高等学校へ提出して下さい。

くわしくは、在学か県庁総務学事課へ。

消費生活センター「木曜教室」

テーマ 衣生活を考える

日程 9月13日～11月15日、毎週木曜日、13:30～15:30

定員 70人(定員になり次第締め切ります)

申込 受講ご希望の方は、住所・氏名・電話番号を電話かハガキで、〒640 和歌山市西汀丁1-2県経済センター内県消費生活センター☎0734-31551へ。

第12回県民文化祭開幕

フェスティバル

～高木東六氏を迎えて～

○和歌山県民歌／和歌山市シニアコーラス他

○ピアノで語る「音楽の与えるもの」／高木東六

8月31日(火)18:30～県民文化会館(入場無料)

入場整理券は県庁広報公聴課または各県事務所県民生活課に用意しています。

郵送を御希望の方は50円切手を同封のうえ

〒640 和歌山市小松原通1-1県庁広報公聴課へ必要な枚数を書いてお申し込み下さい。

貴志川長山団地 宅地分譲

県土地開発公社では、近代的諸施設の整った貴志川長山団地の宅地分譲を次のとおり行います。

所在地 那賀郡貴志川町大字長山字荒子谷277(県道市場和歌山線、南海電鉄貴志川線西山口駅または大池遊園駅下車)

1区画の面積、価格

面積 平均 244m²

価格 平均 7,739,000円

分譲宅地数 140宅地

現地案内 8月24日(金)～8月26日(日)(現地に案内所を設けます)

申込受付 9月5日(木)～9月7日(金)

申込方法 その他のご相談は、和歌山県土地開発公社(県経済センター6階☎0734-33-1500、内線327)へ。

ご利用下さい

軽費老人ホーム「無憂園」

家庭環境、住宅事情などで家庭で生活することが困難なお年寄りに、安い料金で、健康で明るい生活を送っていただくための施設。温泉があり、環境に恵まれたところにあります。対象は60歳以上で長期にわたり入所希望の方。利用料：1人1ヶ月30,120円～33,120円。

くわしくは、無憂園、〒649-23 西牟婁郡白浜町椿1062-6(☎07394-0150)へ。

電波でむすぶあなたと県政

県政お茶の間番組

都合により変更することがあります

きのくに"79

テレビ和歌山 毎週水曜日19:30～19:45

(再)毎週金曜日22:00～22:15

ふるさとは今一和歌山市地方～8月22日24日

青年大会レポート 8月29日31日

川端龍子健剛の芸術 9月5日7日

喜びの絆～老人家庭奉仕員～ 9月12日14日

四国テレビ